

熊本大学知のフロンティア講座「熊本県の防災・減災を考える」

タイムライン

(防災行動計画)

で地域の災害対応力を向上させよう

防災士
のスキルアップ

**地域の
防災リーダー**
を目指す方

にオススメ!

2018年

11/17・24
9:45▶16:20 10:00▶16:00

熊本大学黒髪南キャンパス
仮設校舎F棟1階スタジオ
(産交バス等「熊本大学前」下車すぐ)

受講無料

定員：**50名**

当日参加も可能ですが
申込多数の場合は先着順となります

主催：熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター・減災型社会システム部門
/ 熊本地方気象台/熊本創生推進機構/文部科学省地(知)の拠点整備事業



会場地図 QR コード



平成24年7月九州北部豪雨、平成29年7月九州北部豪雨、そして平成30年7月豪雨など、ここ数年の間に各地で豪雨災害が多発しました。これら続発する豪雨や台風の大規模化など「極端な気象現象」は地球の気候システムの変化によるものと考えられており、これからの増加傾向にあることが指摘されています。このような気象災害に対応するため、災害が起きると予測される時刻に向かって、「いつ」「誰が」「何を」かを事前に決めておき、有事の際は実行に移す「タイムライン」とよばれる防災・減災対策がはじまっています。この講座では「タイムライン」を紹介し、地域の防災・減災への取り組みを一緒に考えます。

1日目：11月17日(土)

- 9:45・趣旨説明 / 熊本大学 松田博貴
- 10:00・タイムライン(事前防災行動計画)の考え方
/ 熊本県危機管理防災企画監 有浦隆
- 10:50・熊本の自然災害史 / 熊本大学 北園芳人
- 11:30・防災気象情報の利活用について / 熊本地方気象台 川添剛司
(12:10~13:00 休憩)
- 13:00・自治体担当者視点でみた大雨時における防災対応判断
ワークショップ / 熊本地方気象台
- 14:40・市民向けマイタイムラインを学ぶ(鬼怒川水害を例に) / 熊本大学
- 16:10・マイタイムライン作成に向けての準備について / 熊本大学

2日目：11月24日(土)

- 10:00・マイタイムライン作成実習 / 熊本大学・熊本地方気象台
(12:00~13:00 休憩)
- 13:00・マイタイムラインの発表と討議 / 熊本大学・熊本地方気象台
- 15:45・講評 / 熊本地方気象台次長 青木恒生

講座に関するお問合せ

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター
Tel: 096-342-3489 email: gensai1@kumamoto-u.ac.jp

受講お申し込み

熊本大学熊本創生推進機構 地域連携部門 (担当:長尾)

Tel: **096-342-2044** (受付時間: 平日9時~16時)
email: **seisoken@kumamoto-u.ac.jp**